

アセスメント(全4回)

講師: 渡辺直登(慶應義塾大学)

<シラバス>

一般にキャリア・カウンセリングは、①クライアントとの良好な関係性の構築(同盟関係構築)、②クライアントの自己理解の促進(アセスメント)、③新たな道筋の探索(情報提供)、④戦略と計画の策定(目標設定・挑戦・経過のレビュー)の4つの段階を踏んで行なわれる。キャリア・カウンセリングの過程で行なうアセスメントは、「興味」「態度」「価値」といった比較的表層の特性に関するものに留まらない。カウンセラーは、「情緒」「認知」「能力」「パーソナリティ」のアセスメントにも通暁することで、クライアントがより深くかつ的確な自己理解を行なうことを支援できる。本講義では「アセスメント」、すなわちカウンセラーとクライアントが同盟を組んで、クライアントの自己理解を促進させる理論と方法について取りあげる。

<講義内容>

第1回: 1月26日(木) 講師: 渡辺直登

キャリア・カウンセリングにおけるアセスメントの理論、意義、方法、結果の利用、について概観する。

1. アセスメントの理論的基礎
2. さまざまなアセスメント・ツールの特徴
3. アセスメント結果の解釈と利用方法

第2回: 2月2日(木) 講師: 内田桃人(日本・精神技術研究所)

基礎能力・仕事上のパーソナリティのアセスメント

1. 内田クレペリン検査の実施
2. 内田クレペリン検査の概要 ーどこを見ているのか 何がわかるのかー
3. ディスカッション

第3回：2月9日(木) 講師:渡辺直登

職業&職務興味・キャリア志向性・組織嗜好性のアセスメント

1. PGIplus キャリア発達支援検査の実施
2. PGIplus キャリア発達支援検査の特徴と学術的基礎
3. グループ・ディスカッションおよび質疑応答

第4回：2月16日(木) 講師:渡辺直登

マネジメント能力のアセスメント

1. マネジメント能力とは—知能指数からコンピテンシーまで—
2. 交渉シミュレーションを用いたアセスメント
3. インバスケッ・シミュレーションを用いたアセスメント
4. 全4回のまとめ

<テキスト>

- 参考書** 坂爪洋美 『キャリア・オリエンテーション』 白桃書房
安田節之・渡辺直登著 『プログラム評価研究の方法』 新曜社
渡辺直登・外島裕監訳 『教育研修効果測定ハンドブック』
日本能率協会マネジメントセンター
渡辺直登・野口裕之編著 『組織心理測定論』 白桃書房
竹内健児編 『事例でわかる心理検査の伝え方・活かし方』 金剛出版
日本テスト学会編 『テスト・スタンダード』 金子書房

<注> 自らをアセッシー(被験者)、アセッサー(評価者)とした演習を行います。受講者同士が互いのアセスメント結果を共有することを予め承知した上でご参加ください。